

写真で見る

“第1回（前期）にいがた福祉リーダー塾”

2014年2月21日（金）22日（土）の二日間の日程で、第1回（前期）にいがた福祉リーダー塾が開催されました。主催は、新潟県労働者福祉協議会。新潟労福協を基軸に行政、ボランティア組織、NPO、労働者福祉事業団体等、地域の様々な組織と連携し勤労者の福祉向上をめざし広範な活動を地域展開することとしており、その核となる人材を育成するために当財団事業と連携し開催。塾生は、地区労福協加盟組織の若手役員、活動家、女性リーダー、事業団体職員等を中心に、連合新潟、各地協、ろうきん、生協、ワーカーズコープから参加していただきました。以下、講義風景です。（第1回後期は、6月13日（金）～14日（土）開催予定）



新潟労福協 齋藤理事長
あいさつ



講義風景



第1期塾生・講師陣のみなさん



新潟労福協 山田専務理事
オリエンテーション



中央労福協 山崎事務局次長
あいさつ



厚生財団職員+労福協 大瀧事務局長



交流会の様子



新潟ろうきん 江花理事長



リーダー塾の司会をいただいた
労福協 小野塚事務局長

■ 第1講座

講義内容：「歴史から学ぶ労働運動・労働者自主福祉運動の理念、課題」

講師：中央労福協 前事務長 高橋均氏



■ 第2講座

講義内容：「これからの日本社会と協同組織事業団体に期待するところ～危機の時代の物の見方考え方と“惜福の経済”～」

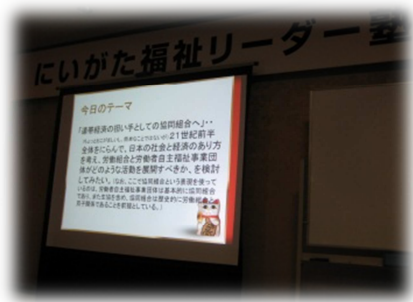
講師：早稲田大学 教授 田村正勝氏



■ 第3講座

講義内容：「連帯経済の担い手としての協同組合へ～その中での労働組合・労福協の役割と運動化～」

講師：日本女子大学 名誉教授 高木郁朗氏



■ 第4講座

講義内容：「新潟県内のNPO活動の現状」

講師：(特非)くびき野NPOサポートセンター 事務局長 近藤 尚仁氏

